

「生クリームと納豆と一緒に食べてみなさい」

母

「この子はミーハーでアイドル好きだから、話が合わなくてしんどそう。」「あの子はお金持ちみたいだし、物の価値観が合わなそう。」

この子は……あの子は……と言いつばかりしていた。仲良くなれるはずがないと話しかけようとしなかった。そんなつまらない人間だった私に対し、母はわけのわからないことを言ってくるのだ。

「生クリームと納豆と一緒に食べてみなさい。」

二、三回言われたところでようやく私は実行した。鼻をつまんで食べようとしたら母に止められた。仕方なく、イヤだ合うわけがないと言いがら、一口食べてみる。もう一口、二口。ピーナッツバターの味がした。

なんだ意外と合うじゃないか。

受賞にあたって

高校の演劇科に入学してまもなく、個性的な人が多くてなじめるだろうかと思っていた時に、言われた言葉です。母もテレビで見て試したら意外に合ったというので、納豆のパックにそのまま生クリームをかけて食べてみました。母が意図して言ったのかはわかりませんが、この言葉がきっかけで話しかけた友人とは、今もとても仲良くしています。納豆を見ると、もう一回やってみようかと思うこともあります。やはりそのまま食べた方が美味しいですね。